

ゆりはま議会

第63号

令和元年8月1日 発行
発行:鳥取県湯梨浜町議会



プレミアム付き商品券発行

2

認可保育所開設

5

一般質問

6

新体制がスタート

14

『絆をつむぐブレスレット作り』

(ハワイアンフェスティバル)

6月
定例会

令和元年第5回6月定例会

消費税の改定関連で

プレミアム付き商品券発行

令和元年6月定例会が、6月7日から17日までの11日間の会期で開催されました。

今定例会に提案された令和元年度一般会計補正予算などの議案を慎重に審議し、提案された16議案すべて、原案のとおり可決及び同意しました。

また、議員発議による国に提出する意見書1件を原案どおり可決しました。

補正予算

☆一般会計

歳入歳出それぞれ2億404万円を追加し、補正後の予算の総額を99億8114万円とする。



解体撤去される羽合体育館

羽合体育館を解体

・体育施設管理臨時経費

237万円

羽合体育館は、昭和49年の建築で、耐震診断されていない。解体し、跡地利用の検討を進めるもの。

移住セミナーを委託

・生涯活躍のまち推進事業

542万円

東京、大阪で実施予定のセミナーを移住促進関連団体に委託し、効果的なセミナーを実施する。

町のPRや移住定住の促進をはかっている。

プレミアム付き商品券を発行

・プレミアム付き商品券事業（所得・子育て）

8000万円

消費税率の引き上げ

校舎の耐震化へ助成

・湯梨浜学園耐震改修助成事業

164万円

町内の生徒も通学する湯梨浜学園耐震化工事を助成することにより、安心、安全な教育環境を提供する。



耐震化される校舎

2地区の公民館へ助成

・コミュニティ助成事業

390万円

自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、各集落・団体の活動に必要な施設などの整備を行う。

今年度、助成決定のあった、はわい温泉区と野方区公民館に対して助成する。

保育料無償化へ準備

・幼児教育・保育無償化（社会保障）導入事業

390万円

令和元年10月からの幼児教育・保育料無償化制度の改正に対応するため、子育てシステムなどのシステム改修のための必要経費。

介護事業者を支援

・鳥取県地域医療介護総合確保基金（施設整備）補助金

230万円

認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活できるように、認知症グループホームの整備を行う事業者を支援する。

県の地域医療介護総合確保基金を活用した補助金を交付する。

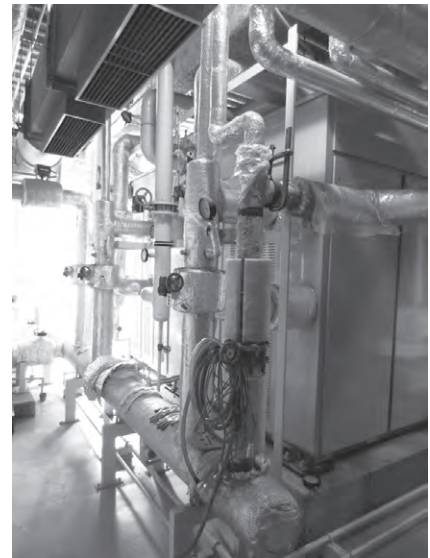
老朽化した冷温水機を取り替え

☆国民宿舎事業特別会計

3610万円

設置して20年が経過した冷温水機の修繕を繰り返してきたが、修理が不可能であることが判明。今回の取り替えて、経費の節約が期待できる。

設備工事のうち、通



老朽化した冷温水機

常営業に支障をきたさないように、切り替え工事を8月下旬に3～4日間で行う予定。

条例改正

森林整備に行政着手

☆湯梨浜町森林整備基金条例の制定

今年度より、国から森林環境譲与税が譲与

される。その有効活用のため、基金を設ける。主な用途は、間伐や森林整備などのハード事業や、人材育成などのソフト事業など、必要に応じて活用する。

消費税改定に合わせ使用料などを改正

☆消費税法の一部改正に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定

令和元年10月1日か

人事案件

☆監査委員の人事案件に同意した。（敬称略）

◇監査委員

磯江 俊二（上浅津）

任期は、令和元年7月13日から令和5年7月12日まで。

ら、消費税が8%から10%に引き上げられるのにもなう改正。町施設の使用料や、水道料金・手数料など消費税に関係する条例を一括改正する。

森林環境譲与税を活用し 町が森林管理に着手

☆新たな森林管理システムとして、譲与税を活用した町森林整備基金が創設された。

問 どのような森林が対象になるのか。

答 森林計画に定める私有林かつ人工林のうち、適切に管理されていない森林で、経営に適したものは林業経営者に任せ、適さないものは町が請負により管理する。



適切な管理が望まれる森林

問 費用はどのくらいか。

答 意向調査費と経営に適さない森林の請負費用をあわせ、9176万円を見積もっている。

問 事業は何年程度続くのか。

答 20年から25年間ぐらいかかる見込み。

問 今年度は、14ヘクタールの調査だが、毎年この規模で続けるのか。

答 これくらいの規模で実施していく。今年は、泊地域の原・園を予定している。

湯梨浜学園の耐震 工事に補助

☆耐震診断の結果、工事費は、概算で1973万円。町は12分の1の164万円を補助。工事完了見込みは、本年10月末。

問 建物を貸し出す時点で、耐震について合意があったのか。

答 具体的な話はないかったと思う。このたび、相談・要望があり検討した。

問 学園以外で、耐震工事の必要な施設はないのか。

答 公共施設管理計画の中で、耐震基準以下の施設があり、順次段階的に整備の必要がある。

水明荘の今後の運営 目標は

☆従業員の意識高揚をはかり、一丸となって努力する。

問 インバウンドへの対応は。

答 今の施設では、ベッド数など、まかなえない面があると思われる。



今後の運営に期待（水明荘）

問 今後のあり方について、町長の考えを示してほしい。

答 今の気持ちとしては、直営でこのままやりたいという気持ちを持っている。（後日、全員協議会で町長が答弁）

民間事業者が 認可保育所を開設

☆小規模保育園の開
設を予定していたが、
30人定員（0歳児6
名、1歳児12名、2歳
児12名）の認可保育所
に変更し、来年4月に
開園予定。

問

認可保育所は県
の認定であり、補
助金申請や改修工事な
ど、今のスケジュールで
4月に開園できるのか。

答

当初の計画は、
12月工事着工、3
月竣工であったが、県の



楽しい給食
(たじりこども園2歳児)

認可、国県補助金の申請
を含め、事前協議を進め
ている。改修工事の1か
月前倒しも含めて検討を
行っている。

問

特に羽合地区の
0歳児から2歳児
までが希望したこども園
に入園できにくい現状も
ある。

今回の認可保育所は、
補完的なものであり、町
全体のこども園のあり方
をどう考えているのか。

答

たじりこども園
の移転、その他の
こども園を含めた全体的
なビジョンの中で、しっ
かりと取り組んでいきま
す。

問

開設後の運営方
針はどうなってい
るのか。

答

認可保育所なの
で、町の考えに沿っ

た形で、いろんな運営に
についても計画していく。

羽合第2放課後児童 クラブを移転整備へ

☆移転場所について協議
をしてきたが、アロハ
ホール敷地内に決定。

問

土地を取得し
て、整備する考え
はなかったのか。

答

用地の取得交渉
や、改良区との協
議など考慮すれば、早期
移転はむずかしい。アロ
ハホール敷地内の建設が
最善。

羽合体育館解体へ

☆北漢中学校の校舎と一
緒に、羽合体育館も解
体。



学校給食センター調理場

問

町民への解体方
針の周知は行った
のか。

答

定期利用の団体
には、2月の利用
調整会で伝えた。

学校給食センターで 食器洗浄不良

☆4月と5月に、学校給
食センターから湯梨浜中
学校の2年生のクラスに
洗浄不良の食器が運ばれ
た。

問

最初に洗浄不良
が発生した時点
で、全食器の点検とか、
再洗浄をなぜ行わなかつ
たのか。

答

そのことについ
ては、大変反省し
ている。
現在、再発防止策をま
とめ、取り組んでいる。

町政を問う

6月定例会では、7人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

質問者	質問事項	ページ
竹中 寿健	①馬ノ山公園の歴史と観光の充実を	6
松岡 昭博	①高齢者の買い物支援をどうする	7
	②外国人受け入れで労働力不足の解消を	7
上野 昭二	①安全で暮らしやすい町をめざして	8
	②骨髓ドナーへ支援の輪を	8
米田 強美	①松崎地域の浸水対策の進め方は	9
	②不登校対策のあり方は	9
増井 久美	①消費税増税は中止すべき	10
	②通学路、散歩コースの安全対策を	10
会見 祐子	①園外保育中の交通安全は	11
	②女性消防団員の増を	11
浦木 靖	①職員の労働条件改善は	12
	②不登校の子どもたちへの取り組みは	12

馬ノ山公園の歴史と 観光の充実を

町長

観光パンフレットを充実



竹中 寿健

【問】馬ノ山公園には、大小多数の古墳が点在し、身近に見れる歴史的貴重な財産である。近年、見学者は減少しているのではないかと。周辺の環境整備などを行い、歴史と観光を一体とした方策を検討してはどうか。

文芸の里は、旧羽合町時代に設立されたが、発展的に充実、拡大する考えはないか。

眺望、歴史、文芸と豊富な観光資源であり、周辺の再整備と、多くの見学者に来ていただくために、馬ノ山を含む歴史散策ウォーキングやガイド養成などを考えてはどうか。

【町長】馬ノ山丘陵一帯には、28基の古墳が点在。うち14基が国の史跡に指定されている。

これまで、史跡案内看板や案内標柱の整備を行ってきた。ウォーキンググリッド構想のコースとして位置付けている。

引き続き、観光パンフレットなどの充実に努める。

【教育長】「伯耆ロマンの里 馬ノ山公園」には、ハワイ風土記館や文芸の里として、短歌などを刻んだ76基の石碑がある。多くの方にきていただけるよう、同館の展示内容など見直しや検討を行う。



絶景の馬ノ山公園（ハワイ風土記館）

高齢者の買い物支援を どうする

町長

事例に即した対応を取りたい



まつおかあきひろ
松岡昭博



公共交通の不便な中山間地域

【問】本町は、バスなどの公共交通の不便な地域が多い。車を運転しない人にとって、住みにくい町となっており、高齢になっても多くの人が、やむなく外出に車の運転をしている。

①高齢者の生活機能確保や、高齢ドライバーの事故防止などの観点から、買い物支援策の問題点と、今後の対策をどのように考えているのか。

②町内には、バス路線から遠い地域も多くある。このような地域の将来像をどのように考え、交通体系をどのようにしようとしているのか。

【町長】①本町の買い物支援策には、介護保険制度による公的サービス、町や町社会福祉協議会、民間が実施する事業がある。

現在のところ、支援が必要な高齢者個々のニーズにできる限り対応できるように、各地域の現状と課題把握を行うとともに、地域での助け合い、支え合い活動の重要性の啓発にも取り組んでいる。

②現在の買い物難民対策で、カバーできている部分も多いと思うが、具体的な事例に即し、必要な対応を取りたい。

外国人受け入れで 労働力不足の解消を

町長

重要なことだと認識

【問】農業振興対策として、新規就農者の育成、規模拡大などの各種施策を進めてきた。

しかし、依然、農業者は減少し、耕作放棄地は増加傾向にあり、生産現場の労働力不足は深刻な問題となっている。

①町農業の現状と労働力不足の現状から、外国人労働者の雇用をどのように考えているのか。

②外国人労働者の雇用対応が困難な農業者などのため、JAがあっせん組織を設立するよう要請してどうか。



労働力不足が懸念される梨園地

【町長】①町の農業就業者数は、平成7年2941人、17年1891人、27年には1130人と大幅に減少。若者の農業離れ、同時に高齢者に支えられている現実がある。外国人労働者の雇用を考えると、とても重要なことだと思つ。

②このたびの出入国管理法の改正では、外国人労働者の受け入れ機関として、農業関連企業が一定の資格を持ち、派遣事業を行うことができるようになった。

農家の人手不足を解消する直接雇用は、高いハードルがあり、県農協中央会で議論されることになると思つ。

安全で暮らしやすい 町をめざして

町長

高齢者の交通事故撲滅に取り組む



うえの しょうじ
上野 昭二

【町長】最近の特殊詐欺は凶暴化し、最悪、命を奪われる。

その防衛策として、鳥取県行政でも、電話自動応答録音機の無料貸し出しを実施しているが、数が100台と少ないため、利用できない。

町の単独政策として、無料貸し出しを実施し、町民の安全を守り、安心して生活できる環境をつくることを要請する。

また、以前にも要請したが、高齢ドライバー向けに、町行政と交通安全協会の協働で、ドライブレコーダーを活用した安全運転指導を、再び強く要請したい。



運転証明に公用車へ
ドライブレコーダー設置

【町長】電話自動応答録音機の貸与は、設置する年数が限定できず、実質的には、譲渡に近いものになる。

そのような観点から、直ちに着手する気持ちは持っていない。

県の交通安全協会では、ドライブレコーダーを使用した実車走行や講習会を実施。

また、倉吉警察署では、ドライブレコーダーを活用した個別指導を検討中と聞く。

町としても、関係団体と協議して、高齢者の事故撲滅に取り組みたい。

骨髄ドナーへ支援の輪を

町長

一歩踏み出した支援をしていく

【町長】平成30年6月定例会で、骨髄ドナー休職制度の導入と啓発を取り上げた。

その際の町長答弁では、勉強したい旨を述べられた。その後、情報収集をされ、どのような認識を持たれたのか。

先月、平井鳥取県知事は、定例記者会見で、骨髄ドナーへの支援に向けた補助制度の具体案を、本年6月補正予算の中で提案すると報道された。

これを機に、県の支援を補完する、町独自の積極的支援策により、骨髄移植促進の輪が広がることを期待したいが、町長の所見を問う。



骨髄提供に向けて、まずはドナー登録を
(日本骨髄バンクホームページより)

【町長】県の状況を見ると、骨髄提供登録者数は、全国平均を上回っている。移植希望者は、全国で最も少ない。

しかし、骨髄移植は適合性が低い。ドナー登録者を増やすため、県は一生懸命やっている。

しかし、町では、プライバシーの問題もあり、

ドナーの情報がかみにくい。

県の制度では、骨髄提供者、企業に助成制度がある。

町としても、助成制度の確立、地道な住民への周知など、一歩踏み出した支援をしていきたい。

松崎地域の浸水対策の 進め方は

町長

県の計画に沿って整備



米田 強 美



整備が進む護岸工事
(松崎駅前)

【問】①浸水対策には大きな費用が必要だ。いつ誰が決定したのか。
②排水ポンプ時間雨量52・1mmで対応できるのか。
③堤防高より低い地域の対策は。
④東郷川西側の内水対策を問う。
⑤新町川ポンプ場は、限られた土地で設置可能か。
⑥ポンプ維持費の年間約3000万円の内訳を問う。
⑦整備水準以上の洪水が発生すれば、甚大な被害が予想される。町民への対応を問う。

【町長】①県は、平成26年に河川整備計画を策定し、堤防整備に着手。内水対策は基準があり、町が下水道事業として平成28年より着手。
②気象庁の降雨実績などを基に想定した。
③低い地域は大半が農地。道路などは、順次かさ上げ整備していく。
④排水ポンプ車などの活用も対策のひとつ。
⑤最小限の土地を効率的に活用。
⑥維持管理費の算出式によるもので、実際はこれより少なくなると考えている。
⑦確実に避難できる体制を整えたい。

【問】①教育再生実行会議の政府への提言。
不登校支援では、情報通信技術を用いた自宅学習を、出席扱いとする制度を促進するとした。
教育長の所見を問う。
②具体的な対人関係のスキルを、ロールプレイやグループワークで学ぶ「SEELI8Sプログラム」で、社会性と感情の学習を楽しく実践し、一定の成果があった。
教育長の所見を問う。

教育長

不登校対策のあり方は

「SEELI8S」との

併用を研究



元気に体力づくり（泊小学校）

【教育長】①学校や教育委員会は、ICTを活用した自宅学習を適切に評価し、学校復帰への支援が重要と考える。
今後、県教育委員会と連携しながら進めていきたい。
②「SEELI8S」は、体験的学習を通し、他者とのかわり方を身につけるもの。

実践事例では、不登校が減少するなど、一定の成果が見られた。
本町では、「ハイパーQU調査（学校生活満足度調査）」や、カウンセラーなどを活用しており、「SEELI8S」との具体的な併用について研究を深めたい。

消費税増税は中止すべき

町長

安定的な財源と理解している



増井 久美

【問】消費税は1989年4月に税率3%で実施された。この間、1997年に5%、2014年に8%と引き上げられてきた。消費税の目的は、「高齢化社会」や「社会保障」に回すと宣伝されてきたが、町民、国民にはその実感が無い。

政府は、10月の税率引き上げに複数税率の実施など小手先の対策をやるうとしている。小手先の対策をやるくらいなら、すっきりと10%増税はやるべきである。町長の見解は。

町は、手数料、使用料も引き上げるのか聞きたい。



ごみ袋代も値上げに

【町長】地方消費税交付金は、本町にとって主要で安定的な財源であると理解している。

消費税の増税は、町民の皆さんに負担として直接影響するが、将来にわたって安心して暮らすことができる社会環境の整備、社会保障制度の維持、充実に必要である。

消費税の引き上げにともない、使用料なども所要の改正を行うよう提案しており、ご理解をお願いしたい。

通学路、散歩コースの安全対策を

町長

対策を検討する

【問】湯梨浜中学校が開校して2か月が過ぎた。自転車通学の生徒が多数いるが、通学路の安全対策はきちんとなされているか。問題のある場所があれば、通学路の変更も含めて対応するべきである。

滋賀県大津市の県道交差点で、保育園児らの列に軽乗用車が突っ込み、園児2人が死亡するという事故が起きた。

散歩コースの点検や危険箇所ガードレールやポールを設置するべきではないか。

本町はこの事故を受けて、どのように対処したのか。

【町長】役場内では、関係課で今後の対応を協議し、現場確認をして、ガードレール、ポール、横断歩道の設置などの対策を検討することにした。



小学生の登校風景（羽合小学校）

【教育長】通学路の危険箇所などの問題についての要望は、現在教育委員会としても調査している。またより次第、関係機関に要望していきたい。

今後も、問題箇所があれば、学校とも協議し、児童生徒の安全第一を考えながら、柔軟に対応していきたい。

園外保育中の交通安全は

町長

マニュアルを再確認し対応



あいみさちこ
会見祐子

【問】幼い子どもを巻き込む交通事故が多発している。滋賀県大津市で起きた園外保育中の交差点での事故は、本町でも起こりうる状況はないか。

危険な道路、交差点、信号機待機場場など、事故後、対応されたのか問う。

園外保育は、職員の負担も多いが、子どもの成長には多くの学びの場があり、社会教育には必要な現場である。見守り隊を置くなどして継続すべきである。

高齢者の運転事故に対しても、講習会、研修会を開き、安全運転を推進すべきであると思うが、どう対応されるのか。

【町長】平成27年度に、保育所の認定ことも園化にともない、園外保育時のマニュアルを作成、運用し、園外保育時の安全確保に努めている。

5月9日に県から通知を受け、マニュアルの再確認、注意喚起をした。

役場内では、道路管理、交通安全対策の関係課で対応を協議している。現時点では、同行職員を増やす、バス利用時には公用車を別立てで行くことも必要と考えている。

交通事故による犠牲者を出さないために、広報啓発活動を通じ、積極的に交通安全運動を推進したい。



歩道の安全対策
(倉吉駅北入口)

女性消防団員の増を

町長

区長会などをお願いする

【問】地域の消防団員の減少に歯止めがない。日中は、消防団員が勤めに出ており、火災や災害などの対応ができない。

少年時代から消防団の訓練に参加するなど、消火訓練などを通して、消防団員への興味をつなげていくことも、団員確保の上で必要だと思う。

また、日中に家庭にいる女性に消防団員になってもらうようにできないか。

各集落の消防団に、女性が入りやすいような対策がとれないか。



県下の女性消防団員の
非常食づくり

【町長】現在の町の消防団員は充足率89%で、女性の消防団員や若者の増員、各事業所への働きかけなど、団員の募集活動を行っている。

自営消防団は、昼間は男性に限らず女性も働きに出ていて、火災などの対応が難しい。

各区などでの講習会に取り組み、在宅の女性や元気な高齢者が防災活動を担えるよう、区長会などでも伝える。

職員の労働条件改善は

町長

見直し、改善をはかっている



うら き やすし
浦 木 靖



町民サービスの向上へ

【問】現在、保育士・幼稚園教員が不足している状況である。このことを改善するためにも、臨時職員・嘱託職員の労働条件の改善向上が必要だが、考えられないか。

こども園だけではなく、現業部署での、正・臨時・嘱託職員の労働条件格差が見受けられる。これでは、広い意味での職員確保が困難であると思われる。

【町長】職員の労働条件の現状は、給料では保育士を含む一般行政職で、大卒17万1000円。臨時職員有資格保育士で、16万4700円。無資格保育士で、月額7400円。

また、臨時職員は、有給休暇、忌引き、夏季休暇などがある。

同一労働同一賃金の考え方は、地方公務員法に「職員の給与はその職務と責任に応ずる」と定めであり、賃金を全く同じにしなければならないものではない。許されないのは、不合理な格差と考

不登校の子どもたちへの

取り組みは

教育長

早期対応に努めている

【問】平成31年2月末現在の、町内小中学校の不登校者数は、近年に多く多くの児童・生徒たちが苦しんでいる状況である。

この問題に、毎日真剣に取り組んでおられる皆さんに敬意を払いたい。

不登校の子どもたちがある要因として、学習になじまない、友達関係、学校環境、家庭環境などが考えられる。その中で、現在具体的にどのような取り組みがなされているのか。

また、子どもたちの人権・権利についてどう認識しているのか。



中部子ども支援センター（倉吉市）

【教育長】昨年度3月末で、30日以上欠席があった不登校児童生徒は、小学生7人、中学生25人。本年度4月末で不登校傾向を示し、7日上の欠席は、小学生3人、中学生7人。

各学校では、授業の改善、児童生徒の人間関係の強化、教職員と児童生徒との信頼関係の強化、

保護者との連携推進などに取り組んでおり、未然防止につながっている。

教育委員会としても、児童生徒支援員の増員や外部機関との連携など、早期対応に努めている。

子どもたちの人権・権利は、周囲から守られるべきものから、積極的に人権を認め、重要視する方向に進んできている。

陳 情 審 査 結 果

常任委員会に付託した陳情は、慎重に審査を行い次のとおり決定しました。

件 名	陳情者	審査結果	理 由
奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書	一般財団法人 日本熊森協会 会長 室谷 悠子	不採択	森林環境譲与税による他の事業の実施ができなくなる
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	「新しい提案」実行委員会 安里 長従	不採択	住民の考えは理解できるが、国際的な問題等を鑑みて紛争を抑止するためにもある程度の施設は必要
ハンセン病元患者家族に対する救済を求める意見書の提出を求める陳情	ハンセン病元患者家族に対する政府の謝罪と賠償を求める会 代表 池原 正雄	継続審査	—
辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	全国青年司法書士協議会 会長 半田 久之	不採択	住民の考えは理解できるが、国際的な問題等を鑑みて紛争を抑止するためにもある程度の施設は必要
地方財政の充実・強化を求める陳情	湯梨浜町職員労働組合 執行委員長 西川 栄子	継続審査	—
日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書	一般社団法人 日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 仲村 覚	継続審査	—
汚染土および放射性物質等の持ち込み拒否に関する条例の制定の陳情	岸田 まどか	不採択	健康を害しない範囲（自然放射線レベル）であれば問題なく、そこまで規制することは無理がある

本会議での採決結果

議案の内容 (○：賛成 ×：反対等)	寺地	浦木	上野	濱中	河田	増井	光井	松岡	米田	竹中	会見	結果
議案第76号 消費税法の一部改正に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	賛成9人 可 決

※議案の採決は、入江議長を除く11人で行います。

※上記以外の15議案は全会一致で可決及び同意しました。

学校の修繕

問 学校の施設で状態が悪いところがある。たまには、議員も足を運んでいただけたらと思う。

答 現場主義で対応していきたい。

建物の有効活用

問 「どれみ」「ゆるりん館」の運営は。

答 利用状況については注視してチェックしていく。

泊地域こども園

問 泊地域のこども園のあり方は。

答 委員会で協議していく。

高浜遺跡

問 高浜遺跡などの整備状況は。

答 多くの観光客、来町者にわかりやすい案内看板であるよう、修繕したり新たに設置するなど適切に管理を行っていきたい。

性の多様性

問 性の多様性への対応は。

答 今後、勉強していく。

新体制がスタート

5月8日に開催した、令和元年第4回臨時会で、議長・副議長の改選、議会運営委員会・常任委員会の構成が決まりました。

議長 入江 誠
副議長 松岡 昭博

議会運営委員会（定数5）

委員長 河田 洋一
副委員長 寺地 章行
委員 浦木 靖
濱中 武仁
米田 強美



総務産業常任委員会（定数6）

委員長 浦木 靖
副委員長 河田 洋一
委員 寺地 章行
松岡 昭博
米田 強美
竹中 寿健

教育民生常任委員会（定数6）

委員長 濱中 武仁
副委員長 増井 久美
委員 上野 昭二
光井 哲治
会見 祐子
入江 誠

議会広報常任委員会（定数11）

委員長 米田 強美
副委員長 竹中 寿健
委員 寺地 章行 浦木 靖
上野 昭二 濱中 武仁
河田 洋一 増井 久美
光井 哲治 松岡 昭博
会見 祐子

住民と議会の意見交換会

第62号で掲載しきれなかった意見交換内容を報告します。
出席者の皆さまから、たくさんのご意見・提言をいただき、ありがとうございました。

冠水対策

- 問 水明荘横の公園のところにもポンプが付くのか。
- 答 ポンプが付くのは決まっているが、場所の決定の報告は受けていない。わかりしだい報告させていただく。
- 問 松崎を流れる3本の用水路がなければ、大きな費用をかけなくてもすむのでは。
- 答 関連した農業者やいろいろなところに関係するので、今後研究して回答する。

温泉

- 問 ゆりはまヴィレッジには、温泉が引かれるのか。
- 答 今のところ、10戸程度を温泉付きで、源泉はめぐみのゆのところから引く計画。

避難場所

- 問 東郷中学校が避難場所になっている。がけ崩れの危険があるが。
- 答 がけ崩れに対しての避難場所ではなく、洪水に対しての避難場所ということ。

泊エリア

- 問 行政、議会とも東郷湖周辺地域に目が向き過ぎていないか。もう少し泊住民の意向を吸い上げ、いろいろな施策を取ってほしい。
- 答 公民館の建替えなど教育的なエリアとなって整備されるよう取り組む。
また、買い物難民の問題なども総合的に考えて、早急にやっていく必要がある。

行政のミス

- 問 庭園管理業務の行政ミスがあった。緊張感、スピード感が欠けていないか。
- 答 執行部には、複数の目でチェックすること、単純ミスの防止策を求めた。

風力発電跡地

- 問 泊の風力発電撤去の跡地に、モニュメント設置と新聞に載っていた。予算や設置時期などが載っていない。議会は把握しているのか。
- 答 議会には上がっていない。議題に上げれば慎重審議していく。跡地については今後考えていきたい。

空き家対策

- 問 地域おこし協力隊が泊の空き家対策で来られると聞いて喜んでいるが、最長3年しか期間がない。町の配属にして専門にしてほしい。
- 答 空き家と住民とのマッチングや、危険家屋対策も含めてやっていただけたらと思っている。

レークサイド・ヴィレッジゆりはま

- 問 遊戯とかレクリエーションなどの場所を作る計画は。
- 答 そういう計画はない模様。

災害用のソーラーシステム看板

- 問 災害があった場合、数カ国の外国語で避難所などの案内ができるよう、ソーラーシステムの看板設置が必要だと思うが。
- 答 持ち帰って検討してみたい。
(その後、常任委員会で検討し、行政側に要請した。)

町民インタビュー

「協力隊活動に思う」

地域おこし協力隊

西原 美鈴さん（はわい長瀬）



こんにちは。地域おこし協力隊として
早半年が過ぎました。

天女桜ガーデン（仮称）の計画もほぼ
決まり、ボランティアの皆さまのご協力
により、アガパンサスを植え付け、その
後、花もチラホラ咲き出しました。

また、トキワマンサクのハート型生垣
内側のクローバーの種子も発芽して、ヒ
メイワダレソウの可愛い花と共演してい
ます。

ウオーキングに来られる方や、東郷湖
の眺望を見に来られる方の癒しのガーデ
ンとなればと、水やりに専念していると
ころです。

皆さまのいこいの場となりますよう、
努力していきたいと思っておりますの

で、今後ともお気づきのことがありまし
たら、何なりお教えいただけましたら幸
いです。

更なるご指導ご鞭撻のほどよろしくお
願いいたします。



議会の傍聴をお気軽に

傍聴は議会の審議内容や、議会活動、市政の内容などを知ることのできる身近な方法です。ど
なたでも傍聴できますので、役場3階へお気軽にお越しください。

議会の日程は、広報ゆりはま、防災無線放送、町ホームページでお知らせします。

編集後記

7月は、大雨が降り、日
本列島あちこちで被害が出
ました。

ここ2、3年大雨、カミ
ナリ、竜巻など、思わぬ被
害がもたらされるようにな
りました。地球温暖化の影
響でしょうか。

自分の命は自分で守って
と、テレビやラジオが伝え
ます。

危険な箇所は、行政がい
ち早く対処しなくてはなり
ません。同時に危険を察知
する能力に磨きをかけるこ
とも大切なことかもしれま
せん。

さあ、8月です。子ども
たちは楽しい夏休み。夏祭
り、花火、お盆、海、山、川
と楽しいことがいっぱい。

自分の命を大切にしま
がら、いい思い出をいっぱ
いつくつて。

（記 増井）

【編集】

議会広報常任委員会